



# 平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トラスト・テック  
 コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 穰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 村井 範之  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日

TEL 03-5777-7727  
 平成29年3月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	20,471	40.7	1,306	18.0	1,283	16.3	726	12.9
28年6月期第2四半期	14,545	46.7	1,107	69.0	1,103	64.6	643	51.8

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 723百万円 (12.7%) 28年6月期第2四半期 642百万円 (51.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	37.46	37.34
28年6月期第2四半期	33.31	33.07

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第2四半期	13,815	5,660	40.4
28年6月期	11,914	5,322	44.6

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 5,581百万円 28年6月期 5,318百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	30.00	—	25.00	—
29年6月期	—	15.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成28年6月期の第2四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合、平成28年6月期の年間配当金は40円00銭となります。

## 3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	39.3	3,120	22.4	3,100	22.6	1,870	22.7	96.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	19,413,000 株	28年6月期	19,353,000 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	482 株	28年6月期	390 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	19,389,587 株	28年6月期2Q	19,307,758 株

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成29年2月10日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

上記説明会の他にも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しております。開催の予定等については、当社ウェブサイトをご確認下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年7月1日～平成28年12月31日）におけるわが国経済は、産業用機械・電子部品・デバイスなどの生産や、個人消費が堅調に推移するなど、全体として景気は緩やかな回復基調で推移し、雇用・所得環境の改善が続きました。先行きについては、引き続き回復が期待されているものの、海外経済の不確実性や為替変動の影響が懸念される状況にあります。

国内の雇用情勢については、有効求人倍率が高水準で推移するなど、前連結会計年度から引き続き企業の人材需要は底堅く、人材サービス業界に対する需要も増加傾向で推移しました。

こうした環境の中、当社グループは製造業からの人材サービスに対するニーズを捉え、積極的かつ継続的に人材の採用と配属に努めました。また、平成28年8月に英国の人材派遣会社MTrec Limitedを子会社化するなど、グループの中期成長戦略に基づく事業拡大・基盤の確立を推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,471百万円（前年同期比40.7%増）、営業利益は1,306百万円（前年同期比18.0%増）、経常利益は1,283百万円（前年同期比16.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は726百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。

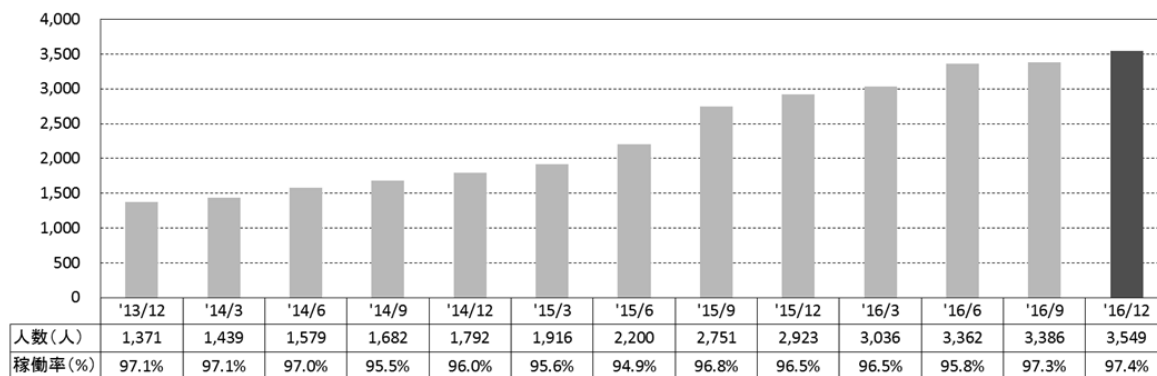
なおMTrec Limitedの子会社化に伴う業容拡大と事業の重要度の変化を踏まえ、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「技術系領域」、「製造系領域」の2区分に「海外領域」を追加し、3区分へ変更しております。これに伴い、従来「技術系領域」に含めておりました香港虎斯科技有限公司を「海外領域」に変更しております。また、セグメント利益を従来の経常利益ベースの数値から、営業利益ベースの数値に変更しております。以下の前年同四半期比較については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（技術系領域：株式会社トラスト・テック、株式会社フリーダム等）

当セグメントは、顧客企業の研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。

当第2四半期連結累計期間においては、当セグメントで比重の高い輸送用機器、電気機器、機械などの業種に加え、注力分野であるIT領域で社員配属数が伸長しました。また、前期に計上されたM&A一時費用が発生していないこともあり、セグメント利益率が向上しました。その結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は12,418百万円（前年同期比20.3%増）、セグメント利益は1,292百万円（前年同期比30.3%増）となりました。

なお、平成28年12月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前四半期末から163名増加、前期末からは通常で187名増加の3,549名となりました。



(注) 1 人数：月末技術者数

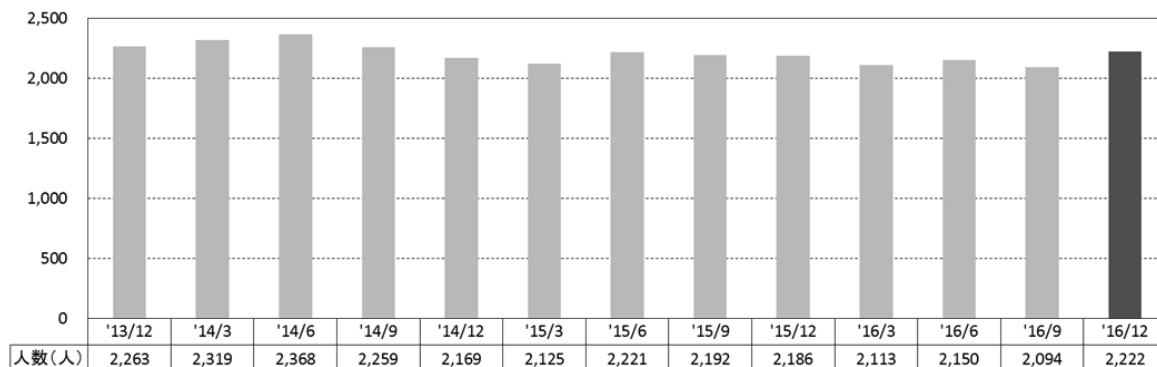
2 稼働率：末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

（製造系領域：株式会社T T M）

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における請負・受託・派遣の事業を領域としております。

当第2四半期連結累計期間においては、業種別では輸送用機器及び電気機器からの受注が拡大し、また案件毎の利益確保や地元密着型営業による人員効率の改善など、前期から注力していた利益体質の強化が進捗し、セグメント利益率は向上しました。その結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は4,308百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は171百万円（前年同期比61.4%増）となりました。

なお、平成28年12月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前四半期末から128名増加、前期末からは通算で72名増加の2,222名となりました。



- (注) 1 人数：月末技能社員数  
2 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

(海外領域：MTrec Limited等)

当セグメントは、日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業を領域としております。

当第2四半期連結累計期間においては、平成28年8月に子会社化した英国の人材派遣会社MTrec Limitedの業績が順調に推移する一方、M&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用や、のれんの償却費用を計上しております。その結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は3,756百万円（前年同期は売上高78百万円）、セグメント損失は141百万円（前年同期はセグメント損失0.3百万円）となりました。なお、M&Aの一時費用を除いた場合、セグメント利益は60百万円となります。

(その他)

報告セグメントに含まれない領域として、障がい者雇用を推進しており、主にグループ間でのフラワーアレンジメント制作物の納品や梱包軽作業などを行っております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は30百万円（前年同期比31.5%増）、セグメント損失は35百万円（前年同期はセグメント損失32百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産・負債・純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,901百万円増加（16.0%増）し、13,815百万円となりました。主たる変動項目は、平成28年8月にMTrec Limitedを連結子会社化したことなどによるのれんの増加941百万円のほか、流動資産の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて1,562百万円増加（23.7%増）し、8,154百万円となりました。主たる変動項目は、社債の増加1,400百万円（うち、1年以内償還196百万円）によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて338百万円増加（6.4%増）し、5,660百万円となりました。主たる変動項目は、利益剰余金であり、親会社株主に帰属する四半期純利益金額の計上による増加726百万円、前期末配当の支払による減少483百万円であります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、3,998百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、973百万円（前年同期は359百万円の獲得）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,280百万円です。支出の主な要因は法人税等の支払額600百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1,578百万円（前年同期は1,647百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、MTrec Limitedの子会社化に伴う支出1,418百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により調達した資金は、677百万円（前年同期は1,963百万円の調達）となりました。調達の主な要因は、子会社の株式取得に伴う資金2,000百万円の借入、社債の発行による収入の1,379百万円であり、主な支出は、短期借入金の返済による支出2,239百万円、配当金の支払額483百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月5日に公表しました業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、MTrec Limitedの株式を取得したため、同社子会社MTrec Care Limitedを含めた2社を連結の範囲に含めております。また、当第2四半期連結会計期間において、PT. TRUST TECH ENGINEERING SERVICE INDONESIAを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,930,496	3,998,173
受取手形及び売掛金	4,060,115	4,941,554
その他	993,488	786,087
流動資産合計	8,984,101	9,725,815
固定資産		
有形固定資産	256,198	430,883
無形固定資産		
のれん	2,006,108	2,947,885
その他	196,553	184,781
無形固定資産合計	2,202,661	3,132,666
投資その他の資産	471,039	525,672
固定資産合計	2,929,899	4,089,222
資産合計	11,914,000	13,815,038
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	1,900,000	2,054,266
1年内償還予定の社債	-	196,000
未払費用	2,394,623	2,325,114
未払法人税等	638,511	435,291
未払消費税等	644,290	531,114
賞与引当金	397,992	511,030
その他	556,082	847,372
流動負債合計	6,531,500	6,900,189
固定負債		
社債	-	1,204,000
退職給付に係る負債	35,786	20,058
その他	24,280	30,136
固定負債合計	60,067	1,254,195
負債合計	6,591,568	8,154,385
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,538,690	1,550,690
資本剰余金	696,175	708,175
利益剰余金	3,089,478	3,332,064
自己株式	△397	△548
株主資本合計	5,323,946	5,590,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△327	6
為替換算調整勘定	△5,613	△8,563
その他の包括利益累計額合計	△5,940	△8,556
新株予約権	4,427	4,256
非支配株主持分	-	74,572
純資産合計	5,322,432	5,660,652
負債純資産合計	11,914,000	13,815,038

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	14,545,278	20,471,244
売上原価	11,081,642	16,113,396
売上総利益	3,463,636	4,357,848
販売費及び一般管理費	2,356,226	3,050,990
営業利益	1,107,409	1,306,858
営業外収益		
受取利息	354	120
助成金収入	5,263	7,599
為替差益	-	2,153
その他	3,300	1,306
営業外収益合計	8,917	11,178
営業外費用		
支払利息	8,260	11,795
社債発行費	-	20,083
為替差損	4,081	-
持分法による投資損失	-	2,197
その他	-	171
営業外費用合計	12,342	34,248
経常利益	1,103,984	1,283,788
特別利益		
固定資産売却益	22,436	179
新株予約権戻入益	-	171
特別利益合計	22,436	350
特別損失		
固定資産除却損	470	3,476
特別損失合計	470	3,476
税金等調整前四半期純利益	1,125,950	1,280,662
法人税、住民税及び事業税	464,281	371,282
法人税等調整額	18,525	167,063
法人税等合計	482,806	538,346
四半期純利益	643,144	742,316
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	15,914
親会社株主に帰属する四半期純利益	643,144	726,401



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	643,144	742,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	333
為替換算調整勘定	△416	△19,846
持分法適用会社に対する持分相当額	-	1,190
その他の包括利益合計	△519	△18,321
四半期包括利益	642,624	723,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	642,624	723,785
非支配株主に係る四半期包括利益	-	208

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,125,950	1,280,662
減価償却費	52,221	70,817
のれん償却額	116,476	181,790
賞与引当金の増減額 (△は減少)	62,540	112,950
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,174	△15,728
受取利息及び受取配当金	△364	△140
支払利息	8,260	11,795
持分法による投資損益 (△は益)	-	2,197
社債発行費	-	20,083
固定資産売却損益 (△は益)	△22,436	△179
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,546	81,456
未払費用の増減額 (△は減少)	△139,703	△131,726
その他	△106,606	△29,622
小計	1,032,966	1,584,356
利息及び配当金の受取額	364	140
利息の支払額	△9,037	△10,409
法人税等の支払額	△664,577	△600,925
営業活動によるキャッシュ・フロー	359,715	973,162
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△49,872	△99,191
無形固定資産の取得による支出	△31,492	△16,748
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,978,802	△1,418,615
関係会社株式の取得による支出	-	△15,150
事業譲受による支出	△108,000	-
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	△59,936	△29,741
投資不動産の売却による収入	598,650	-
その他	△17,947	1,253
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,647,401	△1,578,193
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,300,000	2,000,000
短期借入金の返済による支出	-	△2,239,658
社債の発行による収入	-	1,379,916
リース債務の返済による支出	△3,509	△3,509
配当金の支払額	△337,330	△483,055
その他	4,285	23,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,963,445	677,542
現金及び現金同等物に係る換算差額	△862	△4,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	674,897	67,677
現金及び現金同等物の期首残高	3,038,978	3,930,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,713,875	3,998,173

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,320,886	4,131,100	76,059	14,528,046	17,232	14,545,278	-	14,545,278
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	2,920	2,920	6,182	9,103	△9,103	-
計	10,320,886	4,131,100	78,979	14,530,967	23,414	14,554,381	△9,103	14,545,278
セグメント利益又は損失(△)	991,530	106,532	△361	1,097,700	△32,291	1,065,409	42,000	1,107,409

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,418,224	4,296,763	3,752,890	20,467,878	3,366	20,471,244	-	20,471,244
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	11,869	3,129	14,998	27,415	42,414	△42,414	-
計	12,418,224	4,308,632	3,756,019	20,482,877	30,782	20,513,659	△42,414	20,471,244
セグメント利益又は損失(△)	1,292,115	171,949	△141,721	1,322,344	△35,286	1,287,058	19,800	1,306,858

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、MTrec Limitedの子会社化に伴う業容拡大と事業の重要度の変化を踏まえ、報告セグメントを従来の「技術系領域」、「製造系領域」の2区分に「海外領域」を追加し、3区分へ変更しております。これに伴い、従来「技術系領域」に含めておりました香港虎斯科技有限公司を「海外領域」に変更しております。また、セグメント利益を従来の経常利益ベースの数値から、営業利益ベースの数値に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。